



認定看護師 CN-NEWS

VOL. 20

看護フェア 実施報告

10月30日に医療安全管理部と共催で「安全な看護を提供するための技」をテーマに看護フェアを開催しました。院内外から126人と大勢の方に参加頂きました。

今後も認定看護師の視点や技を周知できるような催しを検討していきたいと思ひます。



看護実践報告会のお知らせ

- 日時：令和元年12月17日(火) 17:45～18:30
- 場所：臨床講義棟 第3講義室

- ①院内トリアージ症例から振り返る急変時のABCD
～救急看護師の頭の中と行動～
報告者 救急看護認定看護師
- ②患者とともに取り組む経口摂取への介入
～フィジカルアセスメントから考える
摂食機能障害への援助～
報告者 摂食・嚥下障害看護認定看護師
実践の振り返りから認定看護師のアセスメントや看護展開について報告します。

多数の参加をお待ちしています。



活動報告：入院時の摂食嚥下障害スクリーニングの導入について



摂食・嚥下障害看護認定看護師

当院でも窒息があり、NSTとして入院時の嚥下機能評価を実施することとしました。入院時から誤嚥予防・栄養管理に取り組み、窒息の責任を個人で負わないことが目的です。8月より6・9階東西病棟で入院時の摂食嚥下障害スクリーニングを開始しました。入退院センターや事務の協力も得て入院前・時に質問紙を渡し、その結果を元に2次スクリーニング(反復唾液嚥下テストなど)をST・管理栄養士とともに協力して実施しています。12月より5階東西病棟でもスクリーニング開始となります。安全な経口摂取・栄養管理のためにご協力お願いします。



活動報告：がん患者さんとの面談や関わりを通して



がん化学療法看護認定看護師

私は化学療法を受ける患者さんに対して、治療前に特有の副作用や出現時期、対策を説明しています。治療後は、副作用の出現状況を一緒に振り返り、次の治療時の副作用を最小限にし、セルフケアを行える方法を考えています。病棟では、がん治療に関わる手術や化学療法、治療変更時の意思決定支援にも力を入れ、医師と協働し治療方針を決定したり、患者さんの体調改善や治療への意思決定ができるように面談も行っています。皆さんの病棟で、がん患者さんへの面談が必要な場合やケアの困りごとがありましたら連絡を頂ければと思います。

